

声優に チャレンジ!!



岸本小学校児童たちの
無人島長平紙芝居
動画作成記

無人島長平紙芝居動画

6/10
初挑戦!
まずは緊張の
オーディション



そんなことゆ
うたち長平!

ドラマチックな
オーディション



審査中!

みんな上手やき
悩むねえ...

この子はお母さん役が
ピッタリやない?

7/8
さあ!スタジオで収録だ!
無人島長平紙芝居



収録完了!
みんな
喜んでね!



子供の取材も!

配役決定!

審査を経て、長平をはじめ、長平の母親、船乗り、ナレーターなどすべての配役が決定したよ。誰ひとり抜けても動画ができないそれぞれが重要な役割。みんな喜びながらも気を引き締めて一致団結したよ!

「無人島長平」って?

江戸時代、船乗りだった香我美町の野村長平は、土佐沖で嵐に遭い、760kmも離れた無人島「鳥島」(小笠原諸島)に漂着して約12年間の無人島生活をしたんだ。仲間が次々と亡くなって生き残る工夫を重ね、みんなと協力して手製のイカダで土佐に帰ってきたすごい人なんだよ。
岸本小学校では長平について学習し、紙芝居を披露した長平の生き様を伝えているんだ。



ワシが長平じゃ!

紙芝居動画って?

紙芝居の絵をカメラで撮り、アップにしたり上下左右に動かしたり、絵をゆらしながら声を入れて動画にしたものなんだ。
4年前から香我美町文化協会が中心となり、地域の伝統行事などにより親しみを持ってもらおうと、小学生が声優で参加して、これまで「山北の棒おどり」や「鳥喰いの行事」などを作っているよ。



紙芝居に命を吹き込む声優たち

今回、紙芝居動画の声優に挑戦したのは岸本小学校の5・6年生17人。もちろんみんな声優なんて初めての体験だったよ。
自分がどんな役になるかもわからなかったしドキドキしたけど、決まったら学校や家で猛特訓の毎日だったんだ。
合同での集中練習会も開催され、言いにくいところや、タイミングが難しい所などに気をつけて、ちよつと昔風の土佐弁を使ってセリフをあわせてんだよ。

監督ががんばってくれたよ

動画作成の監督をしてくれたのは、香南ケーブルテレビの小松慎典さん。
小松さんはこれまでたくさんの番組の制作をはじめ、「こーにゃんリズム体操」の仕掛け人でもある人なんだ。
声優の演技では、間の取り方や表現の仕方などを指示してくれて、紙芝居に臨場感があふれるように指導してくれたんだ。



子どもたちは
みんな元気
がんばりました!

10/21
ついに完成!
学校で試写会!



このときがいっぱい
ドキドキしたよ

おめでとう!

ついに陽の目を見た紙芝居動画。企画から完成までかかった日数は約半年!
地元で伝わる長平の話に触れながら、ふだんできない体験をたくさんした子どもたち。きつここれから長平のように困難にあってもくじけない強い心を持つてくれよう!

12月1日から香南ケーブルテレビのホームページで視聴できますのでぜひ観てみてね!!



▲香南ケーブルテレビホームページはこちら!

